

令和 3 年 度

精華町公共下水道事業特別会計予算書

京 都 府 精 華 町

令和3年度精華町公共下水道事業特別会計予算

(総則)

第1条 令和3年度精華町公共下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------|-------------------------|
| (1) 排水戸数 | 11,900戸 |
| (2) 年間総排水量 | 3,876,000m ³ |
| (3) 一日平均排水量 | 10,619m ³ |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

- | | |
|---------------|-------------|
| 第1款 公共下水道事業収益 | 1,825,471千円 |
| 第1項 営業収益 | 688,626千円 |
| 第2項 営業外収益 | 1,136,745千円 |
| 第3項 特別利益 | 100千円 |

支出

- | | |
|---------------|-------------|
| 第1款 公共下水道事業費用 | 1,825,471千円 |
| 第1項 営業費用 | 1,648,655千円 |
| 第2項 営業外費用 | 176,716千円 |
| 第3項 特別損失 | 100千円 |

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額66,098千円は損益勘定留保資金66,098千円で補てんするものとする。)

収入

- | | |
|------------|-------------|
| 第1款 資本的収入 | 1,040,837千円 |
| 第1項 企業債 | 297,500千円 |
| 第2項 他会計負担金 | 578,682千円 |
| 第3項 他会計補助金 | 30,955千円 |
| 第4項 補助金 | 94,600千円 |
| 第5項 受託事業収入 | 39,100千円 |

支出

第1款 資本的支出 1, 106, 935千円

第1項 建設改良費 443, 448千円

第2項 固定資産購入費 2, 500千円

第3項 企業債償還金 660, 987千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	297, 500	証書借入 又は 証券発行	年4.0% 以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。 ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるものとする。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、700, 000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用

(2) 営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 72,071千円

(他会計からの補助金)

第9条 公共下水道事業に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、143,916千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、170千円と定める。

令和3年3月1日提出

京都府精華町長 杉浦 正省

令和3年度 精華町公共下水道事業特別会計予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道 事業収益	1. 営業収益		1,825,471	
			688,626	
		1. 下水道使用料	639,564	
		2. 雨水処理負担金	47,699	
		3. その他営業収益	1,363	
	2. 営業外収益		1,136,745	
		1. 受取利息	1	
		2. 他会計負担金	36,853	
		3. 他会計補助金	112,961	
		4. 長期前受金戻入益	983,796	
		5. 引当金戻入益	3,134	
	3. 特別利益		100	
		1. その他特別利益	100	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道 事業費用	1. 営業費用		1,825,471	
			1,648,655	
		1. 管渠費	515,724	
		2. ポンプ場維持管理費	26,048	
		3. 雨水路維持管理費	7,500	
		4. 普及促進費	190	
		5. 総係費	50,273	
		6. 減価償却費	1,048,826	
		7. 資産減耗費	94	
	2. 営業外費用		176,716	
		1. 支払利息	146,666	
		2. 雑支出	30,050	
	3. 特別損失		100	
		1. 過年度損益修正損	100	

資 本 の 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的収入			1,040,837	
	1. 企業債		297,500	
		1. 建設改良債	193,900	
		2. 流域下水道事業債	103,600	
	2. 他会計負担金		578,682	
		1. 他会計負担金	578,682	
	3. 他会計補助金		30,955	
		1. 他会計補助金	30,955	
	4. 補助金		94,600	
		1. 国庫補助金	94,600	
	5. 受託事業収入		39,100	
		1. 受託事業収入	39,100	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的支出			1,106,935	
	1. 建設改良費		443,448	
		1. 公共下水道(汚水)費	183,970	
		2. 公共下水道(雨水)費	155,808	
		3. 流域下水道建設負担金	103,670	
	2. 固定資産購入費		2,500	
		1. 有形固定資産購入費	2,500	
	3. 企業債償還金		660,987	
		1. 企業債償還金	660,987	

令和3年度 精華町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

[間接法]

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	0
減価償却費	1,048,826
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 179
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 20
長期前受金戻入額	△ 983,796
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	146,666
資産減耗費	94
未収金の増減額(△は増加)	1,675
未払金の増減額(△は減少)	△ 11,681
たな卸資産の増減額(△は増加)	10
小計	201,594
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 146,666
業務活動によるキャッシュ・フロー	54,929

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 313,029
無形固定資産の取得による支出	△ 94,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 407,275

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	297,500
建設改良費等の財源に充てるための企業債の返済による支出	△ 660,987
他会計補助金等による収入	743,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	379,850

資金の増加額(又は減少額)	27,504
資金期首残高	189,852
資金期末残高	217,356

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

区 分	職員数		給与費				法 定 福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	—	7 (4)	0	33,128	27,551	60,679	11,392	72,071	
前年度	—	7 (3)	5,200	26,542	26,288	58,030	9,911	67,941	
比 較	—	0 (1)	△ 5,200	6,586	1,263	2,649	1,481	4,130	

() 内は、短時間勤務職員（地方公務員法（昭和25年法律第261号）第28条の5第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員をいう。以下同じ。）について外書きしたもの。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	期末勤勉 手 当 (千円)	時 間 外 勤務手当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	通勤手当 (千円)	退職手当 組合負担金 (千円)	合 計 (千円)
	本年度	240	1,632	0	13,045	8,226	627	685	3,096	27,551
	前年度	318	1,613	0	11,825	8,226	652	601	3,053	26,288
	比 較	△ 78	19	0	1,220	0	△ 25	84	43	1,263

(2) 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別	内 訳	説 明
給 料	6,586	給与改定に伴う増減分	0	給与改定がなかったため
		昇給に伴う増加分	374	職員の定期昇給に伴う増加 (短時間勤務職員を除く)
		その他の増減分	6,212	職員の異動（人事異動等による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等
手 当	1,263	制度改正に伴う増減分	△ 77	期末手当減少（支給率 △0.05） (短時間勤務職員を除く)
		その他の増減分	1,340	支給対象職員の変動及び職員の異動による増減等

(3) 給料及び手当の状況

(ア) 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職
令和 3 年 4 月 1 日現在	平均給料月額（円）	320, 286
	平均給与月額（円）	356, 429
	平均年齢（歳）	42. 4
令和 2 年 4 月 1 日現在	平均給料月額（円）	315, 957
	平均給与月額（円）	353, 821
	平均年齢（歳）	40. 4

短時間勤務職員を除く

(イ) 初任給

区 分	一般行政職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高校卒	160,100	160,100
短大卒	171,700	171,700
大学卒	188,700	188,700

短時間勤務職員を除く

(ウ) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			備 考
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
令和3年4月1日現在	1 級	0	0.0	
	2 級	1	14.3	
	3 級	2	28.6	
	4 級	3	42.8	
	5 級	1	14.3	
	6 級	0	0.0	
	7 級	0	0.0	
	計	7	100.0	
令和2年4月1日現在	1 級	0	0.0	
	2 級	1	14.3	
	3 級	2	28.6	
	4 級	3	42.8	
	5 級	0	0.0	
	6 級	1	14.3	
	7 級	0	0.0	
	計	7	100.0	

短時間勤務職員を除く

(級別の基準となる職務)

区 分	一 般 行 政 職
1 級	定型的な業務を行う主事（技師）の職務
2 級	高度な知識又は経験を必要とする主事（技師）の職務
3 級	1. 係長の職務 2. 主査の職務
4 級	1. 課等の長の補佐する職務 2. 主幹の職務 3. 主任主査の職務
5 級	課等の長の職務
6 級	困難な業務を行う課等の長の職務
7 級	1. 部等の長の職務 2. 部等の次長の職務 3. 部等の参事の職務

短時間勤務職員を除く

(4) 昇給

区 分		一般行政職	
本年度	職員数 (A) (人)		7
	昇給に係る職員数 (B) (人)		7
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
	比率 (B) / (A) (%)		100.0 %
前年度	職員数 (A) (人)		7
	昇給に係る職員数 (B) (人)		7
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
	比率 (B) / (A) (%)		100.0 %

短時間勤務を除く

(5) 特殊勤務手当

区 分	一般行政職
給与総額に対する比率 (%)	-
支給対象職員の比率 (%) (令和3年4月1日現在)	-
代表的な特殊勤務手当の名称	-

短時間勤務職員を除く

(6) 期末・勤勉手当

(単位: 月分)

区 分		支 給 期 別 支 給 率		支給率計	備 考
		6 月	1 2 月		
支給率等	本年度	2.225	2.225	4.45	
	前年度	2.250	2.250	4.50	補正後4.45
一般会計の制度 (支給率等)		2.225	2.225	4.45	

短時間勤務職員を除く

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当 (令和2年4月1日現在)

(単位: 月分)

区 分	支 給 率 等		一般会計の制度 (支給率等)	備 考
	定 年	応 募 認 定		
20年勤続の者	24.586875	24.586875	24.586875	
25年勤続の者	33.27075	33.27075	33.27075	
35年勤続の者	47.70900	47.70900	47.70900	
最 高 限 度	47.70900	47.70900	47.70900	
その他の加算措置等	制度なし	定年前早期退職 加算 (2~45%)	定年前早期退職 加算 (2~45%)	

短時間勤務職員を除く

(8) 地域手当

支給対象地域	支給率 (%)	支給対象職員数 (人)	一般会計の制度 (支給率: %)
全地域	6	7	6

短時間勤務を除く

(9) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

短時間勤務職員を除く

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見込) 額		当該年度以降の 支払義務発生予 定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債
九百石川2号雨水路 整備工事委託	千円 973,000	令和2年度	千円 22,600	令和3年度から 5年度まで	千円 950,400	千円 417,000	千円 556,000

令和3年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,728
ロ. 建物	2,449,349	
減価償却累計額	<u>△ 1,179,417</u>	1,269,932
ハ. 構築物	44,982,927	
減価償却累計額	<u>△ 18,295,953</u>	26,686,974
ニ. 機械及び装置	2,083,257	
減価償却累計額	<u>△ 1,692,552</u>	390,705
ホ. 車両運搬具	3,225	
減価償却累計額	<u>△ 905</u>	2,320
ヘ. 工具器具備品	20,465	
減価償却累計額	<u>△ 12,934</u>	7,531
ト. 建設仮勘定		289,856
有形固定資産合計		<u>28,747,046</u>

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,544,785
無形固定資産合計		<u>2,544,785</u>

固定資産合計 31,291,831

2. 流動資産

(1) 現金預金	217,356
(2) 未収金	14,640
(3) 未収金貸倒引当金	△ 995
(4) 貯蔵品	820

流動資産合計 231,821

資産合計 31,523,652

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 企業債	<u>8,173,687</u>
---------	------------------

固定負債合計 8,173,687

4. 流動負債

(1) 企業債	661,941
(2) 未払金	221,949
(3) 賞与引当金	3,114
(4) 預り金	100

流動負債合計			<u>887, 104</u>
5. 繰延収益			
（1）長期前受金	37, 578, 624		
（2）長期前受金収益化累計額	<u>△ 17, 046, 504</u>	20, 532, 120	
繰延収益合計			<u>20, 532, 120</u>
負債合計			<u>29, 592, 911</u>
資 本 の 部			
6. 資本金			<u>1, 719, 207</u>
7. 剰余金			
（1）資本剰余金			
イ. 他会計補助金	355, 826		
ロ. 国庫補助金	<u>8, 100</u>		
資本剰余金合計		363, 926	
（2）利益剰余金			
イ. 当年度未処分利益剰余金	<u>△ 152, 392</u>		
利益剰余金合計		△ 152, 392	
剰余金合計			<u>211, 534</u>
資本合計			<u>1, 930, 741</u>
負債・資本合計			<u>31, 523, 652</u>

■注記

I. 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

公共汚水ます及びその他貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法

(2) 無形固定資産 定額法

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額について、京都市府市町村職員退職手当組合に積み立てた積立金及びその不足額については「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

5 セグメント情報

(1) セグメントの概要

精華町公共下水道事業特別会計では、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

令和2年度 精華町公共下水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 営業収益

(1) 下水道使用料	577,585	
(2) 雨水処理負担金	46,946	
(3) その他営業収益	1,548	626,079

2. 営業費用

(1) 管渠費	450,448	
(2) ポンプ場維持管理費	23,700	
(3) 雨水路維持管理費	5,455	
(4) 普及促進費	220	
(5) 総係費	50,142	
(6) 減価償却費	1,044,259	
(7) 資産減耗費	11	1,574,235

営業利益

△ 948,156

3. 営業外収益

(1) 他会計負担金	140,733	
(2) 長期前受金戻入益	988,646	
(3) 引当金戻入益	3,401	
(4) 受取利息	1	1,132,781

4. 営業外費用

(1) 支払利息	159,543	
(2) 雑支出	25,082	184,625

経常利益

0

5. 特別利益

(1) その他特別利益	100	
-------------	-----	--

6. 特別損失

(1) 過年度損益修正損	100	0
--------------	-----	---

当年度純利益

0

前年度繰越利益剰余金

△ 152,392

当年度未処分利益剰余金

△ 152,392

令和2年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,728
ロ. 建物	2,449,349	
減価償却累計額	<u>△ 1,135,328</u>	1,314,021
ハ. 構築物	44,804,444	
減価償却累計額	<u>△ 17,488,235</u>	27,316,209
ニ. 機械及び装置	2,083,257	
減価償却累計額	<u>△ 1,610,814</u>	472,443
ホ. 車両運搬具	2,593	
減価償却累計額	<u>△ 2,463</u>	130
ヘ. 工具器具備品	20,465	
減価償却累計額	<u>△ 11,227</u>	9,238
ト. 建設仮勘定		157,583
有形固定資産合計		<u>29,369,352</u>

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,564,113
無形固定資産合計		<u>2,564,113</u>

固定資産合計 31,933,465

2. 流動資産

(1) 現金預金	189,852
(2) 未収金	16,315
(3) 未収金貸倒引当金	<u>△ 1,163</u>
(4) 貯蔵品	830
流動資産合計	<u>205,834</u>
資産合計	<u><u>32,139,299</u></u>

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 企業債	<u>8,538,128</u>
固定負債合計	<u>8,538,128</u>

4. 流動負債

(1) 企業債	660,987
(2) 未払金	233,630
(3) 賞与引当金	3,134
(4) 預り金	<u>100</u>
流動負債合計	<u>897,851</u>

5. 繰延収益

(1) 長期前受金	36,835,287	
(2) 長期前受金収益化累計額	<u>△ 16,062,708</u>	<u>20,772,579</u>
繰延収益合計		<u>20,772,579</u>
負債合計		<u><u>30,208,558</u></u>

資 本 の 部

6. 資本金		<u>1,719,207</u>
--------	--	------------------

7. 剰余金

(1) 資本剰余金

イ. 他会計補助金	355,826	
ロ. 国庫補助金	<u>8,100</u>	
資本剰余金合計		363,926

(2) 利益剰余金

イ. 当年度末処分利益剰余金	<u>△ 152,392</u>	
利益剰余金合計		△ 152,392

剰余金合計		<u>211,534</u>
資本合計		<u>1,930,741</u>
負債・資本合計		<u><u>32,139,299</u></u>

令和3年度 精華町公共下水道事業特別会計予算説明書

収益的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
公共下水道事業収益				1,825,471	
	営業収益			688,626	
		下水道使用料		639,564	
			下水道使用料	639,564	(経理営業課) 有収水量 3,876,000m ³ 639,564
		雨水処理負担金		47,699	
			雨水処理負担金	47,699	(経理営業課) 雨水処理負担金 14,161 (建設課) 雨水維持費 33,538
		その他営業収益		1,363	
			手数料	275	(上下水道課) 排水設備等計画確認申請手数料 245 排水設備工事指定業者登録・更新手数料 30
			雑収益	1,088	(上下水道課) 浄化センター花壇管理費 1,073 台帳等コピー代 5 (建設課) 下泊排水樋門管理負担金 10
	営業外収益			1,136,745	
		受取利息		1	
			預金利息	1	(経理営業課) 公共下水道事業会計預金利息 1
		他会計負担金		36,853	
			他会計負担金	36,853	(経理営業課) 他会計負担金 36,853
		他会計補助金		112,961	
			他会計補助金	112,961	(経理営業課) 他会計補助金 112,961
		長期前受金戻入益		983,796	
			長期前受金戻入益	983,796	(経理営業課) 令和3年度収益化額 983,796
		引当金戻入益		3,134	
			賞与引当金戻入益	3,134	(経理営業課) 令和3年度予定額 3,134
	特別利益			100	
		過年度損益修正益		100	
			過年度損益修正益	100	(経理営業課) 過年度損益修正益 100

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
公共下水道事業費用	営業費用	管渠費		1,825,471	
				1,648,655	
				515,724	
			給料	6,221	(経理営業課) 会計年度任用職員給料4名分 6,221
			手当	1,472	(経理営業課) 会計年度任用職員期末手当4名分 1,322 会計年度任用職員通勤手当 150
			法定福利費	1,436	(経理営業課) 会計年度任用職員法定福利費4名分 1,436
			旅費	116	(上下水道課) 出張旅費 116
			被服費	60	(経理営業課) 作業服他購入費 60
			備消耗品費	210	(上下水道課) 事務用消耗品等 60 検査器具・ます清掃器具等 40 マンホールポンプ用消耗品 20 簡易修繕用コーキング材 30 図書費 60
			燃料費	66	(上下水道課) 発電機等燃料費 10 (経理営業課) 公用車ガソリン代 56
			光熱水費	1,440	(上下水道課) マンホールポンプ電気代 1,440
			印刷製本費	60	(上下水道課) 工事図面コピー代 35 排水設備検査済証等 25
			通信運搬費	220	(経理営業課) マンホールポンプ電話料金 180 郵送料 40
			委託料	18,193	(上下水道課) 浄化センター花壇管理業務委託 1,073 マンホールポンプ維持管理業務委託 4,000 公共下水道維持管理業務委託 270 污水管清掃等業務委託 600 公共下水道台帳補正業務委託 12,000 公共下水道台帳管理システム保守委託 250
			手数料	1,450	(経理営業課) 口座振替手数料 1,450
			修繕費	2,230	(上下水道課) マンホール等補修 1,800 (経理営業課) 車両修繕 430

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			材料費	170	(上下水道課) 公共汚水桝補修用材料等 147 薄層舗装用常温合材 23
			負担金	482,100	(経理営業課) 木津川上流浄化センター維持管理 437,700 使用料徴収事務委任等負担金 44,400
			会議費	10	(上下水道課) 工事説明会お茶代 10
			保険料	270	(上下水道課) 公用車任意保険料 270
		ポンプ場維持管理費		26,048	
			備消耗品費	20	(建設課) 計測用記録紙代 20
			燃料費	400	(建設課) ポンプ場A重油代 400
			光熱水費	2,110	(建設課) ポンプ場電気代 2,110
			通信運搬費	127	(建設課) ポンプ場電話料金 127
			委託料	14,354	(建設課) ポンプ場維持管理委託 14,354
			手数料	12	(建設課) ポンプ場汲取等手数料 12
			修繕費	8,365	(建設課) 下粕ポンプ場シーケンサー等修繕 8,365
			保険料	660	(建設課) 建物災害共済等保険料 660
		雨水路維持管理費		7,500	
			委託料	6,500	(建設課) 雨水路他除草等委託 3,500 雨水路等浚渫委託 3,000
			修繕費	1,000	(建設課) 雨水人孔蓋、護岸・河床修繕 1,000
		普及促進費		190	
			補助金	190	(経理営業課) 公共下水道接続工事普及奨励金 190
		総係費		50,273	
			給料	17,910	(経理営業課) 一般職5名分 17,910
			手当	14,771	(経理営業課) 地域手当 1,077 期末勤勉手当 7,733 時間外勤務手当 5,000 管理職手当 627 通勤手当 334

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					(経理営業課)
			退職手当組合負担金	3,096	退職手当組合負担金 3,096
					(経理営業課)
			賞与引当金繰入額	3,114	繰入予定額 3,114
					(経理営業課)
			法定福利費	6,636	職員共済組合負担金 6,495 職員厚生会負担金 108 公務災害補償基金負担金 33
					(経理営業課)
			旅費	92	出張旅費 92
					(経理営業課)
			報償費	248	上下水道事業審議会報酬等 248
					(経理営業課)
			備消耗品費	620	事務用品費 120 図書費 40 コピー代 460
					(経理営業課)
			燃料費	27	公用車ガソリン代 27
					(経理営業課)
			通信運搬費	350	上下水道部事務所電話代 350
					(上下水道課)
			委託料	1,694	土木積算システム保守委託 1,100 (経理営業課) 企業会計システム保守委託 528 上下水道事業審議会議事録作成委託 66
					(経理営業課)
			賃借料	10	有料道路通行料等 10
					(経理営業課)
			修繕費	464	車両修繕 200 機器修繕 264
					(経理営業課)
			負担金	147	日本下水道協会負担金 112 京都府下水道協会負担金 30 木津川上流流域下水道連絡協議会負担金 5
					(上下水道課)
			研修費	70	技術研修 30 (経理営業課) 事務研修 40
					(上下水道課)
			会議費	15	工事説明会お茶代 5 (経理営業課) 審議会等お茶代 10
					(経理営業課)
			保険料	14	公用車任意保険料 14

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					(経理営業課)
			貸倒引当金繰入額	995	繰入予定額 995
		減価償却費		1,048,826	
			有形固定資産 減価償却費	935,252	(経理営業課) 建物 44,089 構築物 807,718 機械及び装置 81,738 工具器具備品 1,707
			無形固定資産 減価償却費	113,574	(経理営業課) 流域下水道施設利用権 113,574
		資産減耗費		94	
			固定資産除却費	84	(経理営業課) 固定資産除却 84
			たな卸資産減耗費	10	(上下水道課) たな卸資産減耗費 10
	営業外費用			176,716	
		支払利息		146,666	
			企業債利息	146,666	(経理営業課) 企業債償還利息 146,666
		雑支出		30,050	
			消費税	30,000	(経理営業課) 消費税及び地方消費税 30,000
			その他雑支出	50	(経理営業課) その他雑支出 50
	特別損失			100	
		過年度損益 修正損		100	
			過年度損益修正損	100	(経理営業課) 過年度損益修正損 100

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
資本的收入				1,040,837	
	企業債			297,500	
		建設改良債		193,900	
					(経理営業課)
		公共下水道事業債		193,900	公共下水道事業債 193,900
		流域下水道事業債		103,600	
					(経理営業課)
		流域下水道事業債		103,600	流域下水道事業債 103,600
	他会計負担金			578,682	
		他会計負担金		578,682	
					(経理営業課)
		他会計負担金		578,682	他会計負担金 578,682
	他会計補助金			30,955	
		他会計補助金		30,955	
					(経理営業課)
		他会計補助金		30,955	他会計補助金 30,955
	補助金			94,600	
		国庫補助金		94,600	
					(上下水道課)
		公共下水道事業費補助金		94,600	社会資本整備総合交付金 94,600
	受託事業収入			39,100	
		受託事業収入		39,100	
					(上下水道課)
		受託事業収入		39,100	公共下水道受託事業収入 39,100

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
資本的支出				1,106,935	
	建設改良費			443,448	
		公共下水道(汚水)費		183,970	
			給料	4,569	(経理営業課) 一般職1名分 4,569
			手当	4,050	(経理営業課) 扶養手当 240 地域手当 289 期末勤勉手当 2,053 時間外勤務手当 1,426 通勤手当 42
			法定福利費	1,602	(経理営業課) 職員共済組合負担金 1,545 職員厚生会負担金 28 公務災害補償基金負担金 29
			委託料	36,000	(上下水道課) 現場技術・測量設計業務委託 36,000
			工事請負費	107,981	(上下水道課) 公共下水道整備工事 107,900 公共汚水ます・取付管設置工事 81
			補償費	29,768	(上下水道課) 水道管等移設補償 29,768
		公共下水道(雨水)費		155,808	
			給料	4,428	(経理営業課) 一般職1名分 4,428
			手当	4,162	(経理営業課) 地域手当 266 期末勤勉手当 1,937 時間外勤務手当 1,800 通勤手当 159
			法定福利費	1,718	(経理営業課) 職員共済組合負担金 1,676 職員厚生会負担金 27 公務災害補償基金負担金 15
			委託料	7,000	(上下水道課) 認可変更業務委託 7,000
			賃借料	600	(上下水道課) 借地代 600
			工事請負費	137,900	(上下水道課) 九百石川雨水路整備工事 137,900
		流域下水道建設負担金		103,670	
			負担金	103,670	(経理営業課) 流域下水道建設負担金 103,670

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
	固定資産			2,500	
	購入費	有形固定資産		2,500	
		購入費	車両運搬具 購入費	2,500	(経理営業課) 公用車購入 2,500
	企業債償			660,987	
	還金	企業債償還		660,987	
		金	下水道事業債元金 償還金	660,987	(経理営業課) 企業債元金償還金 660,987

精華町公共下水道事業 特別会計予算附属資料

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	公共下水道事業費用					
事業名	下水道維持管理事業			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	1,645,257	634,809	0	1,353	987,031	22,064
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	18-21
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種 別	特 定 財 源 名 称				財源充当金額
	使用料	下水道使用料				634,809
	手数料	排水設備等計画確認申請手数料				245
	手数料	排水設備工事指定業者登録手数料				30
	雑収益	浄化センター花壇管理費				1,073
	雑収益	台帳等コピー代				5

事業目的 及び根拠	下水道本管及び公共汚水ます等の維持管理を継続して行い、安定した排水に努める。 浄化センター運営に係る経費を負担することで、安定的な汚水処理ができ公共用水域の水質の保全を図る。 排水設備計画確認申請における排水設備の工法等の適正な指導を行い、利用者の衛生的かつ快適性のある生活を確保する。					
事業内容	○管渠費 汚水処理等維持管理業務 年間処理量予測 約3,876,000m³ ・木津川上流浄化センター維持管理負担金 437,700千円 ・マンホールポンプ維持管理業務委託 4,000千円 ・公共下水道台帳補正業務委託 12,000千円 ○普及促進費 ・公共下水道接続工事普及奨励金 ○総係費 ・維持管理に係る事務経費及び人件費他 ○減価償却費他 ・建物、構築物、機械及び装置、工具器具備品、流下施設利用権に係る減価償却費 ・資産減耗費及び特別損失 ○営業外費用 ・雑支出 消費税及び地方消費税他					
特記事項	下水道施設の適切な維持管理を行い、本管及び公共汚水ます等の詰まりを未然に防止する。 事業実施にかかる経費については、コスト縮減に努める。					

事業費 の推移 〈千円〉		H30(実績)	R1(実績)	R2(予算)	R3(予算)	R4(試算)	R5(試算)
	人件費含む	—	1,565,825	1,609,060	1,645,257	1,610,000	1,620,000
	事業費のみ	—	1,536,872	1,558,487	1,558,487	1,569,000	1,580,000
	事業費一財	—	341,850	21,855	22,064	400,000	400,000

基本構想	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
基本計画	05 防災・交通安全					
施策	02 浸水対策					
款項目	公共下水道事業費用		営業費用			
事業名	ポンプ場維持管理・雨水路維持管理事業				所管課等	事業部・建設課
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	33, 548	0	0	0	10	33, 538
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	19
	32, 069	1, 479	-	29, 955		
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種 別	特 定 財 源 名 称				財源充当金額
	雑収益	下粕排水樋門管理負担金				10

事業目的 及び根拠	祝園・下粕ポンプ場を常に良好な状態に維持することにより、非常時における排水ポンプの円滑な運転を図る。 集中豪雨などに備え雨水路施設を常に良好な状態に維持することにより、雨水路の排水能力の確保と環境保全を図る。
事業内容	雨水ポンプ場の維持管理にかかる経費 ○祝園・下粕ポンプ場の維持管理に必要な経費(備消耗品費、燃料費、光熱水費、保険料等) ○下粕ポンプ場シーケンサー修繕 ○祝園ポンプ場1号ポンプ減速機オイルクーラー修繕 ○ポンプ場維持管理委託 祝園・下粕ポンプ場電気設備点検委託 祝園・下粕ポンプ場ポンプ設備点検委託 祝園・下粕ポンプ場管理運転委託 下粕ポンプ場浄化槽維持管理委託 消防用設備点検委託 雨水路施設の維持管理にかかる経費 ○雨水路等除草委託(年2回実施) 九百石川雨水路、菅井雨水路、祝園ポンプ場、下粕ポンプ場 ○雨水路浚渫委託(年1回実施) 九百石川雨水路、菅井雨水路 ○雨水路修繕工事 護岸・河床修繕、人孔蓋修繕 3箇所
特記事項	雨水ポンプ場を常に良好な状態に維持管理することにより、大雨等における浸水被害の軽減及び治水機能の確保を図る。 降雨による浸水被害の軽減及び地域の生活環境の改善を図るため、修繕工事や除草・浚渫等を実施することにより、排水能力の向上と環境保全に努め、治水機能の確保を図る。

事業費 の推移 〈千円〉		H30(実績)	R1(実績)	R2(予算)	R3(予算)	R4(試算)	R5(試算)
	人件費含む	—	27,582	32,069	33,548	33,548	33,548
	事業費のみ	—	27,582	32,069	33,548	33,548	33,548
	事業費一財	—	27,582	32,069	33,548	33,548	33,548

事業目的 及び根拠	下水道事業債償還利子								
事業内容	下水道事業債の償還利子 <table> <tr> <td>(公下分) 平成4年度～令和元年度許可分</td><td>115,031千円</td></tr> <tr> <td>令和元年度繰越事業分</td><td>2,394千円</td></tr> <tr> <td>令和2年度予定事業分</td><td>3,360千円</td></tr> <tr> <td>(流下分) 平成4年度～令和2年度許可分</td><td>25,881千円</td></tr> </table>	(公下分) 平成4年度～令和元年度許可分	115,031千円	令和元年度繰越事業分	2,394千円	令和2年度予定事業分	3,360千円	(流下分) 平成4年度～令和2年度許可分	25,881千円
(公下分) 平成4年度～令和元年度許可分	115,031千円								
令和元年度繰越事業分	2,394千円								
令和2年度予定事業分	3,360千円								
(流下分) 平成4年度～令和2年度許可分	25,881千円								
特記事項	公共下水道建設事業に係るコスト削減や経費を節減し、企業債の新規借入額の増大を防ぐことにより利子の縮減を図る。								

- 28 -

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出					
事業名	建設改良事業・固定資産購入			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	445,948	94,600	297,500	39,100	14,748	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	23-24
	516,524	△ 70,576	-	-		
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額
	国庫補助金		社会資本整備総合交付金			94,600
	企業債		公共下水道事業債			193,900
	企業債		流域下水道事業債			103,600
	受託事業収入		公共下水道受託事業収入			39,100

事業目的 及び根拠	公共下水道の整備を図り、都市の健全な発達と公衆衛生の向上に寄与し、あわせて河川等の公共用水域の水質を保全するため、未整備地区の整備を行う。 既成市街地の浸水解消を図ることを目的として、雨水路の整備を行う。
事業内容	○汚水建設事業 ・污水管渠整備に係る現場技術業務委託 ・污水管渠整備工事 管径φ150～250mm 延長 335m 面積 0.6ha ・水道管移設補償 延長 250m ・汚水建設事業に係る職員の人件費等 ○雨水建設事業 ・雨水路整備に係る事業認可業務 事業認可変更業務委託 ・九百石川2号雨水路整備工事 水路工(□1.8×1.7) 延長 62m(JR横断部) ・雨水建設事業に係る職員の人件費等 ○木津川上流流域下水道事業建設負担金 総事業費1,339,700千円(うち精華町分103,670千円) ○固定資産購入 公用車購入
特記事項	未整備地区の幹線管渠及び面的整備を行う。 道路管理者と協議を行い、埋設深を浅く埋設できるように検討をするとともに、人孔の種類の変更などコスト削減に努める。 既成市街地の浸水解消を図るため、九百石川2号雨水路の整備を行う。

事業費 の推移 〈千円〉		H30(実績)	R1(実績)	R2(予算)	R3(予算)	R4(試算)	R5(試算)
	人件費含む	—	236,267	516,524	445,948	990,000	995,500
	事業費のみ	—	203,278	496,022	425,446	950,000	955,500
	事業費一財	—	17,042	16,923	14,748	20,000	25,000

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出		企業債償還金		企業債償還金	
事業名	企業債償還金			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	660,987	0	0	0	594,889	66,098
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	24
	638,655	22,332	-	-		
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種 別		特 定 財 源 名 称			財源充当金額

事業目的 及び根拠	下水道事業債償還元金						
事業内容	下水道事業債の償還元金 (公下分) 平成4年度～平成30年度許可分 498,919千円 (流下分) 平成4年度～平成28年度許可分 162,068千円						
特記事項	公共下水道建設事業に係るコスト削減や経費を節減し、企業債の新規借入額の増大を防ぐ。						

事業費 の推移 〈千円〉		H30(実績)	R1(実績)	R2(予算)	R3(予算)	R4(試算)	R5(試算)
	人件費含む	-	599,734	638,655	660,987	661,941	647,913
	事業費のみ	-	599,734	638,655	660,987	661,941	647,913
	事業費一財	-	236,676	627,278	594,889	661,941	647,913

令和3年度 公共下水道事業予定箇所図

【凡例】

- 汚水建設事業 ... 赤色
雨水建設事業 ... 青色

【工-1】
精華第11処理分区整備(旭その4)工事

【工-1】
九百石川2号雨水路整備工事
(JR委託)

【工-2】
精華14-1号汚水幹線築造(その8)工事